

# チェックテスト

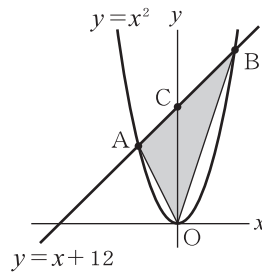
## 19B

### 放物線と図形の面積

得点

/ 100

1 右の図のように、放物線  $y = x^2$  と直線  $y = x + 12$  が2点A, Bで交わっている。このとき、次の問いに答えなさい。



ステップ 1

① 点Bの座標を求めなさい。

$x^2 = x + 12$  より、  
 $x^2 - x - 12 = 0 \rightarrow (x - 4)(x + 3) = 0 \rightarrow x = 4, -3$

② 直線  $y = x + 12$  と  $y$  軸の交点をCとすると、 $\triangle OBC$  の面積を求めなさい。

B(4, 16), C(0, 12) より、  
 $\frac{1}{2} \times 12 \times 4 = 24$

③  $\triangle OAB$  の面積を求めなさい。

$\triangle OAB = \triangle OAC + \triangle OBC = \frac{1}{2} \times 12 \times 3 + 24 = 42$

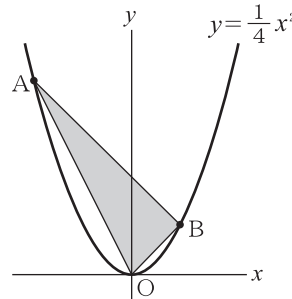
1 10点×3

① (4, 16)

② 24

③ 42

2 右の図のように、放物線  $y = \frac{1}{4}x^2$  上に2点A, Bをとる。点A, Bの  $x$  座標はそれぞれ -8, 4である。このとき、次の問いに答えなさい。



ステップ 2

①  $\triangle OAB$  の面積を求めなさい。

A(-8, 16), B(4, 4) より、直線ABの式は  $y = -x + 8$   
 よって、 $\frac{1}{2} \times 8 \times 8 + \frac{1}{2} \times 8 \times 4 = 48$

② ABの中点をMとすると、Mの座標を求めなさい。

$(\frac{-8+4}{2}, \frac{16+4}{2}) = (-2, 10)$

③ 原点Oを通り、 $\triangle OAB$  の面積を2等分する直線の式を求めなさい。

直線OMだから、傾きは  $-\frac{10}{-2} = -5$

④ 点Bを通り、 $\triangle OAB$  の面積を2等分する直線の式を求めなさい。

OAの中点は(-4, 8), 求める直線の傾きは  $\frac{4-8}{4-(-4)} = -\frac{1}{2}$   
 $y = -\frac{1}{2}x + b$  に  $x=4, y=4$  を代入して、 $4 = -\frac{1}{2} \times 4 + b \rightarrow b=6$

2 10点×4

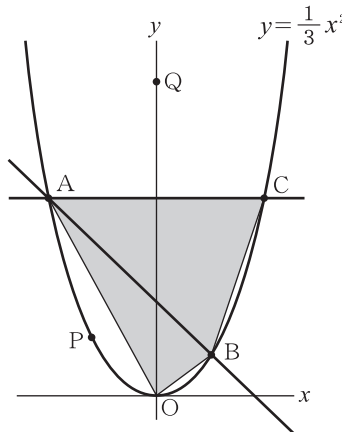
① 48

② (-2, 10)

③  $y = -5x$

④  $y = -\frac{1}{2}x + 6$

3 右の図のように、放物線  $y = \frac{1}{3}x^2$  上に2点A, Bがあり、点A, Bの  $x$  座標はそれぞれ -6, 3である。また、点Aを通り、 $x$  軸に平行な直線と放物線との交点をCとする。このとき、次の問いに答えなさい。



ステップ 3

① 直線ABの式を求めなさい。

A(-6, 12), B(3, 3) だから、傾きは  $\frac{3-12}{3-(-6)} = -1$   
 $y = -x + b$  に  $x=3, y=3$  を代入して、 $3 = -3 + b \rightarrow b=6$

② 放物線上の原点Oと点Aの間に点Pをとる。 $\triangle OAB$  と  $\triangle PAB$  の面積が等しくなるとき、点Pの座標を求めなさい。

OP // AB だから、直線OPの傾きは -1

$y = \frac{1}{3}x^2, y = -x$  より、 $\frac{1}{3}x^2 = -x \rightarrow x = 0, -3$

③  $y$  軸上の正の部分に点Qをとる、 $\triangle ABC$  と  $\triangle QAB$  の面積が等しくなるとき、点Qの座標を求めなさい。

C(6, 12), CQ // AB だから、  
 $y = -x + c$  に  $x=6, y=12$  を代入して、 $12 = -6 + c \rightarrow c=18$

3 10点×3

①  $y = -x + 6$

② (-3, 3)

③ (0, 18)